

聖心女子大学
「聖心歳時記」

@SeishinDiary

ホーム



聖心女子大学

聖心歳時記 facebook

聖心 TopicsTwitter

UBI CARITAS, IBI DEUS 愛といつくしみのあるところに神います



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?]

「いいね！」済み · 8月10日 · 編集済み · ●

シリーズ学生記者が行く一広尾Walking2016—

2014年の大河ドラマで一躍有名となった黒田官兵衛の嫡男・黒田長政のお墓が広尾のお寺、祥雲寺にあります。

ドラマではあまり描かれなかった長政についてご紹介します。黒田官兵衛は家督を継ぐと、織田信長の命により羽柴秀吉に仕えることとなり、本能寺の変で信長が亡くなった後、秀吉を天下人へと導きました。22歳で家督を継いだ長政は、東軍として参加した関ヶ原の戦いの功労者として初代福岡藩藩主となります。長政は福岡城に普段使わない部屋を1つ用意させ、その部屋に月3日誰でも藩主に自由に意見を述べる機会を与えて、家臣関係において上下の風通しを良くしていました。



ここ祥雲寺は福岡藩2代藩主・黒田忠之によって赤坂溜池の屋敷に建立され、1629年に市兵衛町(現麻布台)に移り、瑞泉山祥雲寺と改称しましたが、1631年、江戸の大火に遭い現在の地、広尾に。祥雲寺は黒田家の菩提寺となっており、長政のお墓は渋谷区の史跡に指定されています。

遠く離れた福岡藩の初代藩主・黒田長政のお墓がここ広尾にあるとは不思議ですね。他にも大名の墓地群があり、歴史好きには興味深いお寺となっています。

SRS(聖心 Radio Station)部員 中村 さやか(1年)